

授業科目名 (英文表記)	産業組織論 (Industrial Organization)		
単位数	1	授業形態	講義
担当教員	田村 正興		
開講	南紀熊野サテライト	区分	大学院
実施日・時間	第1回：6月22日(土) 13:00～17:00	第3回：8月10日(土) 13:00～17:00	
	第2回：7月13日(土) 13:00～17:00		

【授業のねらい・概要】

産業組織論とは、価格付け・参入阻止・カルテルなどの企業戦略の効果について分析するミクロ経済学の応用分野です。本講義では、分析対象を企業戦略のうち特に価格付け(プライシング)に絞って、理論的になりすぎることなくビジネスにおける実例を考えることで、実務にも「役に立つ」ような経済学的思考法を身につけることを狙いとしています。

【授業計画】

第1回

プラットフォームビジネス
価格差別戦略1

第2回

費用とは
価格差別戦略2

第3回

行動経済学と価格付け、小テスト

備考： 授業者人数により進度は変わります。

【到達目標】

プライシングと経済学的思考法を理解すること

【成績評価の方法】

授業中での発言回数・内容・プレゼンテーション(80%)、小テスト(20%)で評価します。

【教科書】

無し

【参考書・参考文献】

小田切宏之 「競争政策論 第2版」 日本評論社 2017年

【履修上の注意・メッセージ】

授業は教室での議論により進行し、成績評価も授業中の発言とプレゼンテーションに対して行います。
積極的な授業へのご参加を期待しています。

【履修をする上で必要な事項】

必要な知識は多くはありませんが、ミクロ経済学、特に需要曲線・供給曲線については初学者向け教科書程度の内容の理解があることが前提です。

【授業時間外学修についての指示】

予習とプレゼンテーション準備のため、時間外学習が必要です。2回目以降に必要ですので、適宜授業中に指示します。